

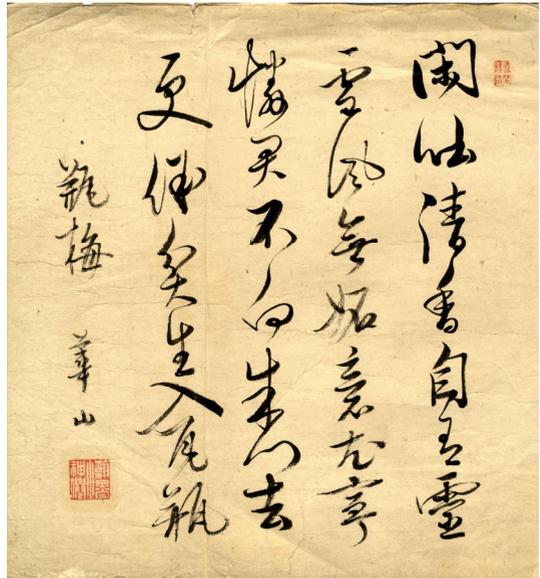
渡辺 華山(わたなべ かざん)

資 料

書『瓶梅』

・七言絶句

閑吐清香自有靈
雪風無妬意尤寧
憐君不向朱門去
更伴貧生入瓦瓶
瓶梅 華山



作 者

1793(寛政5). 9.16－1841(天保12). 10. 11

江戸(東京都)半蔵門外(千代田区)生まれ。

谷文晁に画を習うが、写実的な洋画の技法を取り入れ独自の画風を確立する。洋画から洋学へと進み、西洋の新知識の吸収し海外事情を研究する。尚齒会に参加し、『慎機論』を書いたことから幕府の不興をかい、蛮社の獄に連坐して蟄居中自刃する。天保2年の厚木方面への旅行を題材にした『游相日記』や、挿画を描いた太白堂6世江口孤月の歳旦帖『桃家春帖』がある。

参考文献

『定本・渡辺華山(全3)』(常葉美術館／編 郷土出版社 1991. 3

[県立 721. 7/151/1-3])

『渡辺華山』(佐藤昌介／著 吉川弘文館(人物叢書) 1986. 2

[県立 721. 7T/75(12635926)])